

自動車整備の全国的ネットワーク『BSサミット』と 「自動車保険事故対応サービスのDX」を目指した業務提携 ～画像と故障コードを利用した遠隔査定と修理費用の見積を行う実証実験を開始！～

i-SMAS 少額短期保険株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：三谷一、以下「i-SMAS（アイエスマス）」）は、日本全国に自動車整備の拠点を持つボディ・ショップ全国ネットワークであるBSサミット事業協同組合（本部：東京都中央区、理事長：磯部君男、以下「BSサミット」）と『自動車保険事故対応サービスのDX』実現に向け業務提携契約を締結し、新たな試みとして2022年4月より、画像と故障コードを利用した遠隔査定と修理費用の見積を行う実証実験を開始します。



「画像」と「故障コード」を用いた 遠隔査定と修理費用の見積を行う『実証実験』を開始！

昨今の自動車保険ビジネスでは、自動車の高度化やアジャスター（損害調査業務を行うプロフェッショナル）の件費高騰、自動車整備事業者数の減少によって、保険金の上昇や保険金支払のスピード鈍化を招いていると言われています。

自動車整備事業者においても、自動車の高度化に対応するための設備投資や人手不足などの問題から、ビジネスモデル転換の必要性に迫られています。

このような環境下、i-SMASでは2021年8月より、リース車両が事故を起こした際の修理費用や修理不能な場合の中途解約費用等を補償する『リース車両修理費用保険（以下、リペア保険）』を販売開始しました。

リペア保険は、販売開始から約半年間で既に1,100台以上のご契約を頂戴し、多くのお客さまから好評をいただいておりますが、更なるお客さま満足度の向上のためには、適正な保険料とスピーディな保険金支払いを可能とする態勢をより強固にしていく必要があります。

BSサミットは、次世代自動車時代で「最高品質の自動車修理サービス」を提供する車体整備におけるプロ集団の全国ネットワークです。名付けられた『BS』には、「ボディ・ショップ（車体整備工場）」の意味の他に「ベスト・サービス」を提供する「ベスト・ショップ」の意味合いも込められており、自動車保険事故対応サービスが今後どうあるべきかを常に考え、技術面や接客面でも、最良・最優秀つまり頂点（サミット）を目指している協同組合です。BSサミットでは、車体整備の実績データを保管してお客さまへ提供する「BSエビデンスシステム」を開発し、全組合員による導入が開始しています。

本提携によりi-SMASがBSサミットと連携し、「BSエビデンスシステム」のデータを最大限活用しながら、修理工場への入庫から保険金支払までをテクノロジーの力で素早く正確に行う『自動車保険事故対応サービスのDX』の実現を目指します。

その第一段階として2022年4月から、「ウェアラブルデバイス」で撮影する画像とDTC（Diagnostic Error Code／車載診断装置で使用する故障コード）を用いた遠隔査定と修理費用の見積を行う実証実験を開始する予定です。

【BSサミット事業協同組合の概要】

名称	BSサミット事業協同組合
設立	2009年10月
代表者	理事長 磯部 君男
本社所在地	東京都中央区京橋3-9-4 新京橋ビル3F
事業内容	安心・安全な自動車整備を実現させるための各種教育事業の運営
Webサイト	https://www.bs-summit.jp/

【i-SMAS少額短期保険株式会社の概要】

会社名	i-SMAS少額短期保険株式会社
設立	2020年11月
代表者	取締役社長 三谷 一
本社所在地	東京都新宿区西新宿三丁目20-2
事業内容	リース車両修理費用保険（リペア保険）の提供
Webサイト	https://www.i-smas.co.jp/

以上

【本件に関するお問合せ】

i-SMAS少額短期保険株式会社

担当：管理部 大友 Mail：info@i-smas.co.jp